移動天文車「きらら号」派遣申請要領

令和８年１２月１日
四日市市立博物館

皆さんが行う天体観望会に移動天文車「きらら号」を利用する場合の、派遣申請の方法や注意事項などをご案内します。皆さんのご理解とご協力をいただき、きらら号を有効にご活用ください。

１．派遣可能日

派遣可能日は、四日市市立博物館ホームページ「移動天文車きらら号派遣のご案内」に掲載のカレンダーのとおりです。

博物館の休館日（月曜日・年末年始など）、車両点検時及び望遠鏡整備時は派遣できません。

２．派遣できる地域

四日市市内及び市外（地域についてはお問い合わせください）

３．派遣にかかる費用

市内：無料

市外：人件費及び燃料費に相当する金額を実費弁償（詳細はお問い合わせください）

（市内・市外とも会場と電源の確保などをお願いします）

４．派遣できる時間帯

昼 間	午 前	１０時３０分～１２時００分
	午 後	１３時３０分～１５時００分
夜　間		１８時～２１時の時間帯で、連続する９０分以内

※夜間については、季節により日没時刻が変わりますので、下記の開始時刻を目安にしてください。

・４、５、８、９月：１９時００分から　　・６、７月　：１９時３０分から

・１１～２月　　：１８時００分から　　・１０、３月：１８時３０分から

※ただし、特定の天体の観望や授業での利用など、上記以外の時間であっても派遣を行うことができます。事前にご相談ください。

５．観望対象

(1) 昼間の観望会では：太陽、金星、月

(2) 夜間の観望会では：月、惑星（火星、木星、土星）、恒星、星雲、星団

※季節や時間帯によっては、観ることができないものもあります。

※観望対象の希望（観察したい天体）がある場合は、事前にご相談ください。

６．派遣できる団体

保育園・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・高等学校およびその PTA または保護者会、地区各種団体（自治会・老人会・婦人会・子ども会・育成会など）、企業、事業所、友人・知人のグループなどであれば申請をすることができます。

ただし、特定の宗教を布教する活動、特定の政党等を支援する活動には、派遣することはできません。

７．派遣のための必要条件

(1) 参加者が**２０名以上**見込めて、観望会の主催者（全責任者）が置かれていること。
(2) きらら号（**長さ８０５ｃｍ、幅２４８ｃｍ、高さ３７８ｃｍ、重量８ｔ**）が進入・旋回できる会場が確保されていること（地盤がしっかりしており、停車位置が平坦であること)。また、きらら号が南向き（南北方向）に停車できること。
(3) **会場の安全確保**がされていること。きらら号の停車位置から６０ｍの範囲内に、**家庭用の１００Ｖ電源（コンセント）**が確保できること。
(4) 会場へ至る道筋に１５ｃｍ以上の段差や急勾配の坂がないこと。進入を妨げる障害物（木の枝や電線、溝など）がないこと。
(5) きらら号の他に、きらら号の準備や天体観望会にご協力いただく天文ボランティア用として**普通自動車の駐車スペースを３台以上**確保できること（市内派遣のみ。市外派遣時にボランティア活動は行いません)。

８．派遣申請の方法

(1) あらかじめ博物館天文係へきらら号の派遣が可能日の中から希望する日程をお問い合わせください。希望日が空いていれば、仮予約できます（日時・場所・主催者・連絡先などを伺います)。
(2) 希望日が、他の団体と重複したときは、先着順とします。
(3) 仮予約の受付後、博物館のホームページから「移動天文車派遣申請書」を印刷していただくか、印刷できない場合は博物館からお送りしますので、必要事項をご記入の上、博物館天文係へご提出ください。メールの場合は、件名を「きらら号派遣申請」としてください。
(4) **申請書は、希望日の前月の１０日までにご提出ください。**
（例）５月１日～３１日に派遣の場合、４月１０日までに申請
(5) 申請書が届き次第、予約の手続きを行います。その後、「移動天文車派遣申請書（控)」を送付させていただき正式に予約が完了します。
(6) 申込みは、実施希望日の前年度の２月１日から開始し、前月の１０日まで受付けます。

９．ご注意いただきたいこと

(1) 使用する会場（広場など）について、事前に施設管理者の使用許可を得てください。
(2) きらら号は精密機械を搭載しているため、雨天時の運行は原則行いません。
(3) 観望会実施の可否については、**現地の天候や天気予報などを総合的に判断した上で、必ず主催者から観望会開始時刻の３時間前に、博物館天文係へ電話連絡をお願いします。**
ただし、午前中の観望会の場合は、前日の１７時に実施の可否決定をご連絡ください。きらら号の準備や観望会に協力していただく天文ボランティアへ連絡する必要がありますので、忘れずにお願いします。
(4) 観望会でのスタッフ体制は、専門スタッフ（１～２名)ときらら号運転手（１名)、市内派遣の際は、天文ボランティア（０～４名程度）が協力します。**天文ボランティアは、それぞれ自家用車などで直接会場に集合しますので、駐車場内への誘導および会場への案内などをお願いします。**

10. その他

(1) **９０分間の派遣時間内に観望できる人数の目安は８０名以内**です。
(2) きらら号の観望会場への到着は、開始時刻の約３０分前を予定していますが、交通事情により前後する場合があります。
(3) 夜間の観望会では、外灯などの明るい光は、星や星座の観察をしにくくしますので、安全や防犯などの妨げにならない範囲内で、観望会場及び付近の減光にご協力をお願いします。

(4) 予備日の申込みは受け付けておりません。天候不順による予備日の申し込みを希望される場合は、「観望会中止」の決定後に、改めて派遣申請の手続きをお願いします。
(5) 観望会の時に配布する記念品などをお探しの場合には、当館ミュージアムショップの商品（星座早見盤、星座キーホルダーなど天体関連のグッズ）をご案内いたします。お気軽にお問い合わせください。

移動天文車「きらら号」についての　問い合わせ　＆　予約
四日市市立博物館　プラネタリウム（天文係）
〒510-0075　四日市市安島一丁目３番１６号
電話：０５９-３５５-２７０３　　FAX：０５９-３５５-２７０４
E-mail：hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp